

そなえる・ふくしま2024運營業務
審査基準等

1 審査方法等

審査委員が、決められた審査項目について、提案者から提出された企画書等の提出書類により一次審査及び二次審査を行う。一次審査及び二次審査の合計得点に基づき、最も優れた提案者（契約予定者）と次点者を特定し、契約に向けた協議を行う。

なお、提案者が1者の場合は、総得点が300点（6割）以上の場合のみ、契約に向けた協議を行う。

2 審査員（予定）

危機管理課、災害対策課、広報課から5名

3 審査基準等

（1）評価点数の採点基準

- 「5」 → 特に優れている
- 「4」 → 優れている
- 「3」 → ふつう
- 「2」 → やや劣る
- 「1」 → 特に劣る
- 「0」 → 提案なし

(2) 審査基準

審査項目		評価点数	加減率	最高配点
【全体】 ・業務の目的、趣旨を理解しているか		0・1・2・3・4・5	* 2	10
・企画全体について、円滑な運営が期待でき、かつ手法は妥当であるか		0・1・2・3・4・5	* 2	10
(1) 企画提案力	【効果】 ・様々な災害に対する知識の習得や防災行動に取り組むコンテンツの提案	0・1・2・3・4・5	* 1	5
	・マイ避難シート作成やマイ避難の実践を促す企画、手法等の提案	0・1・2・3・4・5	* 2	10
	・防災意識の向上を図るため、来場者に対し、過去の災害、発災前の備え、発災後の備え、発災後の避難、避難所等での避難生活までの一連の流れを体験でき、ストーリー性をもって、学べるようなレイアウト、コンテンツ等の提案	0・1・2・3・4・5	* 2	10
	【集客力】 ・誘客効果が期待できるコンテンツの提案（全世代）	0・1・2・3・4・5	* 2	10
	・子供（未就学児～中学生）の興味関心を引き誘客効果が期待できるコンテンツの提案	0・1・2・3・4・5	* 1	5
	【広報】 ・全世代に対し、集客を促す広報媒体、広報手法に関する提案	0・1・2・3・4・5	* 1	5
	・特に、子育て世代に対する的確な広報媒体、広報手法の提案	0・1・2・3・4・5	* 1	5
(2) 業務実施体制 ・スケジュールに無理はないか ・実施体制は適切か		0・1・2・3・4・5	* 2	10
(3) 費用対効果 ・コストパフォーマンスは高いか		0・1・2・3・4・5	* 2	10
独自提案 ・独自提案があり、魅力的な内容か		0・1・2・3・4・5	* 2	10

総得点 100点満点